



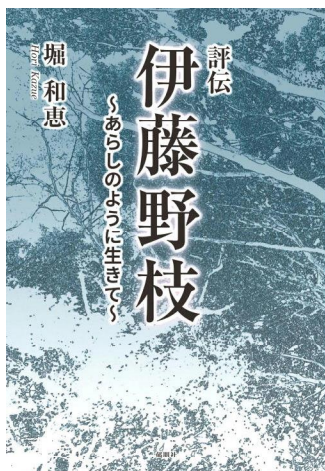
▲東京電力ホールディング本社前で抗議する市民団体(東京新聞)



▲参加者から提案の発言も相次いだ市民ミーティング集会(8月27日)



▲集めた署名も11,098筆、プールに通う子ども達の市長への手紙も



講演会

伊藤野枝を偲んで

9月2日(土)

午後2時～

神戸学生青年センター

(阪急六甲駅南側100m)

参加費 800円

まもなく関東大震災から100年。
伊藤野枝は震災直後の9月16日、大杉栄と6歳の
おい宗一とともに、甘粕正彦らの憲兵隊に虐殺され
井戸に放り込まれるという事件が発生しました。
大震災では朝鮮人・中国人も殺害されています。
今年4月に『評伝 伊藤野枝』を上奏されたばかりの
著者・堀和恵さんからお話しをお聞かせします。

主催 大逆事件を明らかにする兵庫の会

『評伝 伊藤野枝』著者

おかしげな世の中、みんなの力でSTOP

国の政治も、神戸市の行政も「暴走」状態!

今月24日から始まった
原発汚染水の海洋放出は
30年続くという。
30年後、海洋放出を決

めた岸田首相も東電の
社長も国の官僚もとつ
くにいない。生きてい
るかどうかも不明だ。

オール無責任体制で
今後の人類、生態系に
悪影響を及ぼす愚策を
止めさせよう。ブレー

キの効かない自動車は
「暴走車」という。政治
の暴走をみんなの力で
止めよう。

毎月二五日
憲法を生かす会・灘 発行 ニュース

憲法を生かす会・灘

234号

2023年8月25日

神戸市灘区天城通
3-5-19

TEL.078-801-8448

FAX.078-801-8899

nsp-nada@vega.ocn.ne.jp

8月25日現在
《呼びかけ人》 38人
《会員》 66人・5団体
《賛助会員》 65人
個人会員の会費は年三千元
賛助会員の会費は年千円以上
◎呼びかけ人と会員は募集中

郵便振替口座:

00900-4-204718

憲法を生かす会・灘

- 1めん 王子公園市民ミーティング大集会/伊藤野枝を偲んで
- 2めん 人類と共存できぬ核(原発・核兵器)/先輩・仲間の団体から
- 3めん 広島の高校生が被爆者と描いた絵/ボクの昭和(連載)/他
- 4めん 世界の核弾頭12,520/川柳他



「原爆と人間」展から
主催・神戸市原爆被害者の会

右の絵
焼け跡からやっと見つけた
孫娘、連れて帰るお婆さん
でも、女の子の膝から下
は骨になっていた

左の絵
被爆した親子。抱きかかえた
赤ちゃんの顔は紫色で、
既に死んでいた

広島の高校生が
被爆者と描いた絵

高校の正門の道路を挟んだ向こう側に、ボウリング場があったことは前にも書きました。ここは「東京ボウリングセンター」という名称で、昭和27年（1952）に日本で最初の本格的ボウリング場としてオープンした所なのでした。その後、自動ピンセッターの導入もあって、ボクらが高校の頃はボウリングのブームが来つつあるような時期だった。数年後には女子プロボウラーが誕生し、なかでも中山律子さんの容貌もあってボウリングブームをけん引する時代になってゆく。

■そんな由緒あるところからボウリングの球を失敬してきたのか。空のボウリングバッグを持って行って、帰りに球を入れて戻ってくる。きわめて単純な手口なんでありませう。雨の日に長靴をピンに見立てて、パクってきた球を使って、廊下でボウリングの真似事をしたこともあった。中庭を挟んで向こう側の校舎の一階が職員室でしたので、やってることが丸見え。若い教師がやって来て「お前らなあ、あんまり派手なことするなよ」と言われましたな。

て「有機結合型トリチウム（OBT）」になると、外部被爆ではなく内部被曝の形で放射線が人体や生物に影響を及ぼし続けます。総量規制もなく、薄めるだけで、どうして安全が証明されるでしょうか。

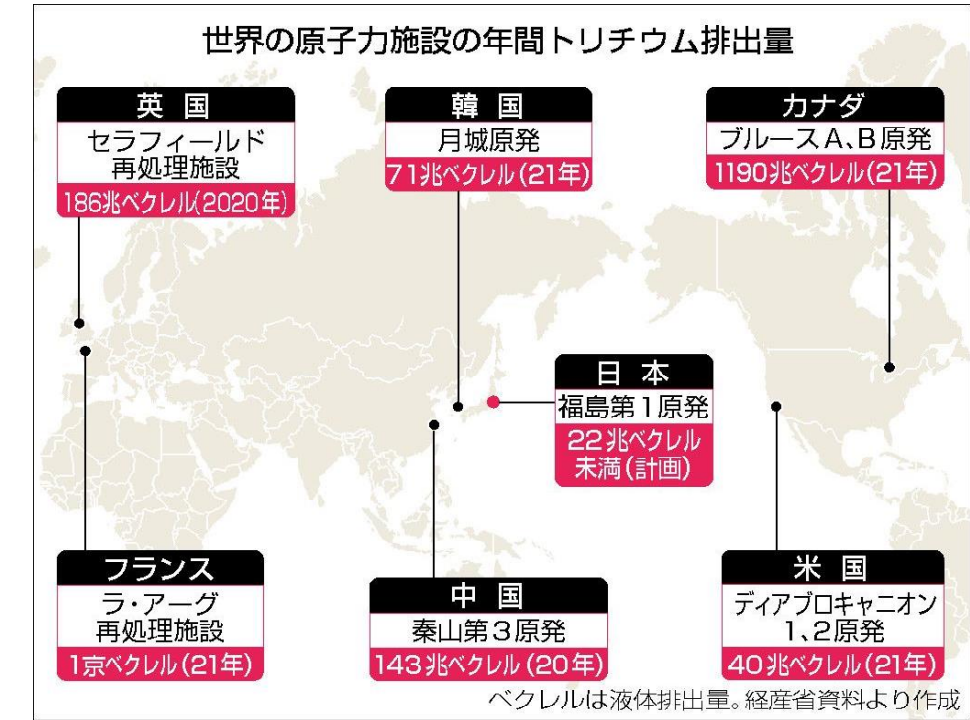
日本も中国も
程度違えど環境破壊

日本に対する中国の批判は、同じ批判を中国も浴びなければなりません。上の図表を見て下さい。中国のトリチウム排出量は、秦山第3原発が143兆ベクレル（20年）と、日本の計画量の約7倍。図表にはありませんが、21年には同じ秦山原発が218兆ベクレルに急増。日本も中国も、そして世界中の原発が地球の環境破壊を続けていることに、深刻な責任を感じるべきです。

※4ページの核兵器



核（原発・核兵器）と人類は共存できぬ！



処理水海洋放出のイメージ

薄めてしまえば
こっちのものか！

汚染水

放射性物質を含む汚染水

多核種除去設備 (ALPS) でトリチウムを除く大半の放射性物質除去

放射性物質トリチウムを含む処理水をタンク1000基超に貯蔵

大量の海水で希釈し約1%先の沖合から海へ放出

放水口

海

放水トンネル

水槽

いぢ
234

▼ 広島に原爆投下の1956年5月27日、原子力平和利用博覧会が広島で開催された。原爆の悲惨さを体験したからこそ「原子力の平和利用」に被爆地で声が上がったという。原爆の犠牲になった「肉親の無残な死に意味を見いだそう」ともした（中国新聞「特集・原爆資料館その歩み」）。

▼ 先立つ1953年、アイゼンハワー米大統領が国連で「アトムス・フォー・ピース（平和のための原子力）」という演説をし、「原子力平和利用博覧会」が各国で開催、日本では55年11月から東京、名古屋、京都、大阪そして広島で開催された。

▼ 1954年、ビキニ環礁での水爆実験で日本のマグロ漁船第5福竜丸の被爆、無線長久保山愛吉さんが死亡。原水禁署名運動が杉並から全国へ広がっていった時期でもある。

▼ こうした運動に対抗する「平和利用博」。原子炉の実物模型など展示もあり、その後の原子力発電所建設の先触れでもあった。何かしら今度の汚染水海洋放出が重なるって見えてくる。

なかまの団体、先輩団体からの通信・会報

許すな！憲法改悪・市民連絡会

●私と憲法 (267号)
・力をつけ市民運動の底力を発揮しよう
・2023年秋の闘いを前にして
・海の日アクション2023 汚染水を海に流すな！～海といのちを守るパレード～

神戸学生青年センター

●セミナー・関東大震災から100年を迎えて
知られざる「悲しみと怒りの手話」
～自警団によって惨殺された「ろうあ者」たち～
・9月27日（水）午後6時半～ 参加費1000円
・神戸学生青年センターウエスト100、会議室A
・藤井裕行さん（明石・伊丹「ろう史と手話」研究会代表）
●朝鮮史セミナー
趙世熙『こびとが打ち上げた小さなボール』

憲法を生かす会・西神戸連絡会

との出会い
・斎藤真理子さん（翻訳家）
・10月17日（火）午後6時30分 ウェスト100

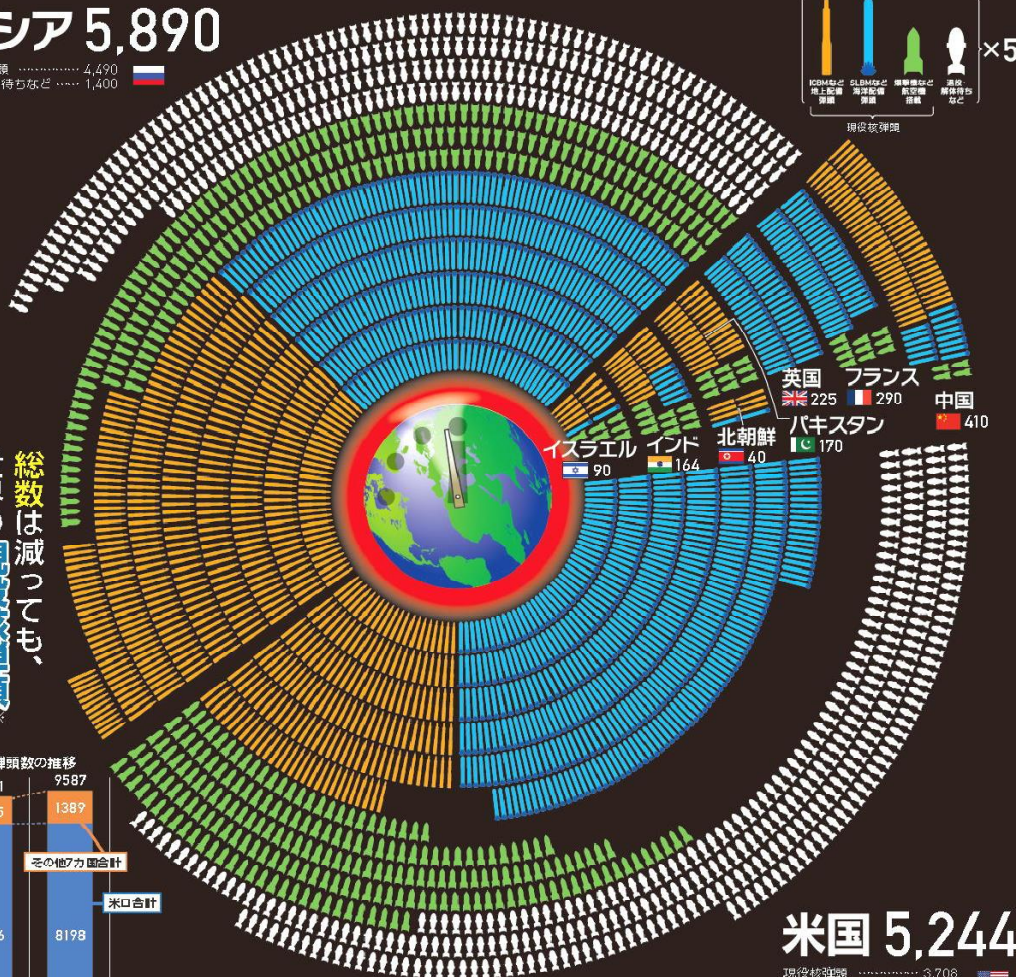
STOP！マイナ保険証 市民の集い

・9月23日（土）午後2時 長田区文化センター
・白石孝さん講演 実態報告：ろっこう医療生協

存在する限りは使われる 世界の核弾頭データ 2023.6

ロシア 5,890

現役核弾頭 4,490
退役・解体待ちなど 1,400



広島出身でそれが「売り」だったはずの岸田首相。しかし、「核」のことが「わからない」のか「知ろう」としないのか岸田首相。

5月、被爆地広島で開催された広島サミットでも、核廃絶を望む多くの被爆者を失望させた。8月、原発汚染水問題で

も、漁業者との約束も反故にして海洋放出を決定。首相としての指導力、先見性は発揮されず、目先のことに明け暮れている。

核兵器廃絶長崎連絡協議会 and 長崎大学核兵器廃絶研究センター

総数は減っても、世界の現役核弾頭では軍拡が進んでいる



総数(前年比:-200)

12,520

世界終末時計
(中央)
Doomsday clock
核戦争などによる人類の滅亡を予言する時計となせられ、世界の危機的状況に警鐘を鳴らす時計。
現在「90秒前」。
出典: Bulletin of the Atomic Scientists

各国ごとの増減(2018~23年)

ロシア	↑144
米国	↓92
中国	↑170
フランス	0
英国	↑10
パキスタン	↑30
インド	↑39
イスラエル	↑10
北朝鮮	↑25
計	↑336



核兵器廃絶長崎連絡協議会/長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA) 作成: RECNA核弾頭データ追跡チーム さらに詳しいデータは: <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/>
数字は丸めてあるため、実際の合計数と異なる場合があります。

編集後記

へんしゅうじ

編集後悔記

▼編集子の怠慢で8月号が大変遅くなりました。まずお詫び
▼大きな出来事続発。
ロシアのブリゴジン氏死亡、もっぱら有力なのは暗殺説。
▼日本の次期戦艦の第三国輸出へ「紛争助長せずの理念投げ捨て」(東京新聞)
▼朝日8月17日朝刊は多くの紙面で満洲のアヘン問題。今の日本が似てきてる？
▼どうかご自愛下さい。続く続く猛暑！

俳句・山柳

募集中心

ザルにでも
一度通せば
処理水に

核燃料デブリの冷却水や地下水はALPS処理したから害はないと政府。ウソにまみれた原子力政策だから、ザルに通した汚染水も処理水と言えそう。

「おはよう川柳」(8・28)